

医療法人弘英会 琵琶湖大橋病院

2026.7

夏号 vol.16

患者さまに笑顔を届ける
琵琶湖大橋病院 広報誌

笑顔

えごころ



[特集] 今ある腎臓を大切に！

知っておきたい慢性腎臓病のコト

生活習慣だけじゃない！

誰の身にも起こる、慢性腎臓病(CKD)

今ある腎臓 大事にしようぜ！

“今ある腎臓を大切に”がモットー！
これまでさまざまな腎臓疾患に携
わってこられた足立先生に、慢性腎
臓病について教えていただきました！



あだち たかおみ

足立 孝臣 先生

役 職：CKDセンター副センター長、
腎臓内科部長

免許取得年：平成16年

専門領域：腎臓内科全般、腎代替療法
(血液透析・腹膜透析)

出身大学：京都府立医科大学

認定資格：日本内科学会 認定内科医、
日本腎臓学会 腎臓指導医、
日本透析医学会認定 透析専門医、
医学博士(腎臓内科)

趣 味：テニス、バドミントン、家庭菜園

自覚症状がないからこそ要注意！

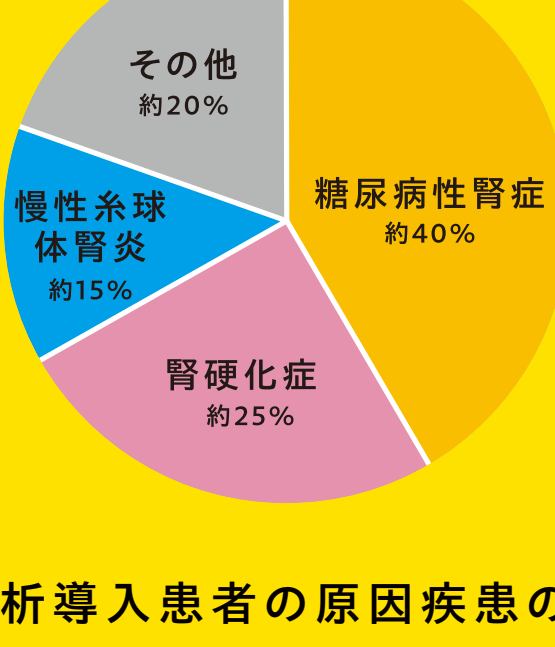
知っておきたい

慢性腎臓病のこト

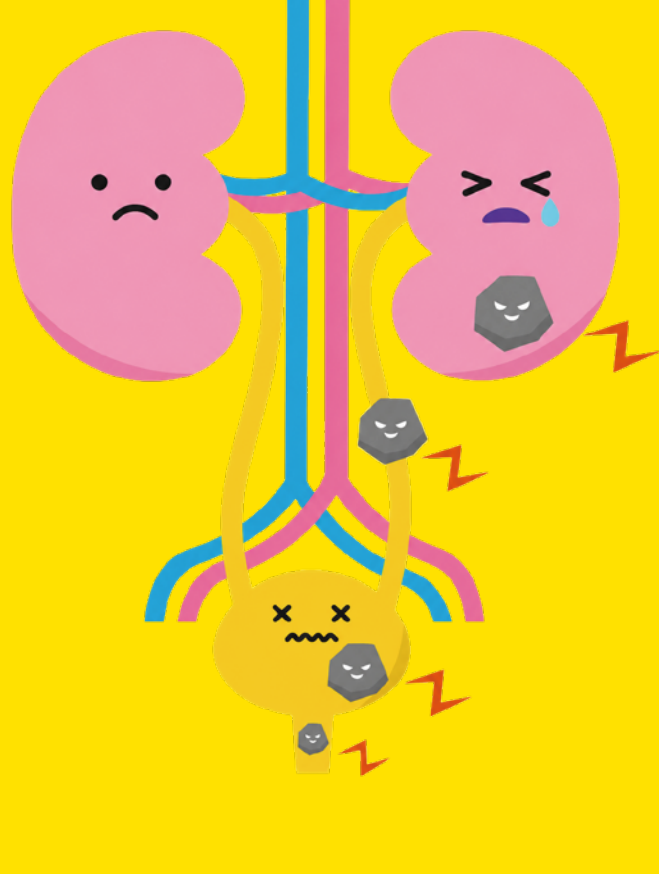
「沈黙の臓器」と呼ばれる腎臓は、その名の通り、自覚症状がないまま病気が進行する臓器です。

その代表的な疾患である慢性腎臓病(CKD)は、症状が無いまま徐々に腎機能が低下して、いずれは体の老廃物や水分を十分に排出できなくなる病気です。体調に変化が現れた頃には、すでに病気はかなり進行しているケースも少なくありません。末期の慢性腎臓病に至った場合の主な治療法は透析治療ですが、慢性腎臓病になったからといってすぐに透析治療が必要になるわけではありません。発症から透析導入までの期間は人それぞれ。仮に透析治療が必要となった場合でも、治療を行いながら仕事を続けている人はたくさんいます。

とはいえ、血液透析であれば週3回程度の通院を要するため、生活への負担は大きいもの。薬による治療や生活習慣の見直しによって腎機能の低下を遅らせることができるため、早期発見・早期治療が、今ある腎臓を守るカギとなります。



▲透析導入患者の原因疾患の比率



未来の腎臓のためにチェックしよう！

健診結果 チェックポイント

慢性腎臓病を早期発見する唯一の方法は、健康診断(人間ドック)で腎臓の状態を把握することです。体に症状が出ないからこそ、検査結果の数値を正しく読み解くことが大切です。

チェックすべき項目は、「eGFR」と「尿蛋白」のたった2つ。eGFR60以下、または尿蛋白が陽性(+)なら、迷わず腎臓内科を受診してください。

大切な腎臓からのSOSを見逃さないためにも、毎年の健康診断を習慣化し、検査結果を確認してみましょう。

2つの項目で 腎臓の状態をチェック！



eGFR

腎臓の処理能力を示す数値。一般的に60以下で慢性腎臓病と診断され、15以下で人工透析が必要となります。

尿蛋白

腎臓の傷みを示す数値。eGFRが正常でも尿蛋白が陽性(+)なら、将来的に腎機能が急速に低下するおそれもある。

CKD ステージ	CKDハイリスク群 CKDステージ1 CKDステージ2	CKD ステージ3	CKD ステージ4	CKD ステージ5
推算GFR値	90以上 89～60	59～30	29～16	15以下
腎臓の 動きの状態				
症状	・自覚症状がほとんどない ・たんばく尿が出る ・血尿が出る	・夜間に何度もトイレに行く ・血圧が上昇する ・貧血になる	・疲れやすくなる ・むくみが出る	・食欲が低下する ・吐き気がする ・息苦しくなる ・尿量が少なくなる
治療法	生活改善・食事療法・薬物療法 透析治療・腎移植などの準備			

あなたの腎臓を 守れるのは、あなただけ！

予防から透析治療まで、
“これから”に寄り添います

日本の慢性腎臓病患者は、成人の約8人に1人という非常に高い割合。それに対し、危険性や病気そのものの認知度は高くありません。一旦機能が低下すると回復が難しい腎臓ですが、服薬治療と、生活習慣や食生活の管理を適切に行うことで、進行を遅らせることは十分に可能です。

慢性腎臓病は生活習慣の乱れから起きるイメージが強いのですが、実際には体質や遺伝、免疫の異常、感染症によって引き起こされるなど、本人の努力では防ぎきれないさまざまな原因があります。

誰にでも起こりうる病気だからこそ、慢性腎臓病と診断されたからといってご自分を責める必要は全くないのです。

当院では、慢性腎臓病の予防から、病気の進行をできるだけ延ばす治療や指導、そしていざ透析治療が必要になった際には、当院の透析センターで万全のサポートを行っています。あなたの腎臓のこれからのこと、私たちと一緒に考えていきましょう。



透析が必要になってからも、
万全の体制でサポート！

琵琶湖大橋病院 透析センター



腎臓の専門医が常勤し、血液透析(オンライン透析)・腹膜透析・在宅血液透析対応などさまざまな腎代替療法に対応。循環器内科、糖尿病内科、眼科、消化器内科など院内の多彩な診療科との連携体制も整っています。

※ ① 滋賀県下最大規模73床

多くの患者様に対応できる体制を整えています。

② 24時間 体制で対応

シャントトラブルなどの緊急時も安心です。

③ 無料送迎あり

ご自宅や施設からの通院をしっかりとサポートします。

④ 入院・入所相談

法人施設や提携施設への入居などご相談いただけます。

※一般社団法人日本透析医学会 日本透析医学会施設会員名簿調べ

＼ 弘英会で働く ／

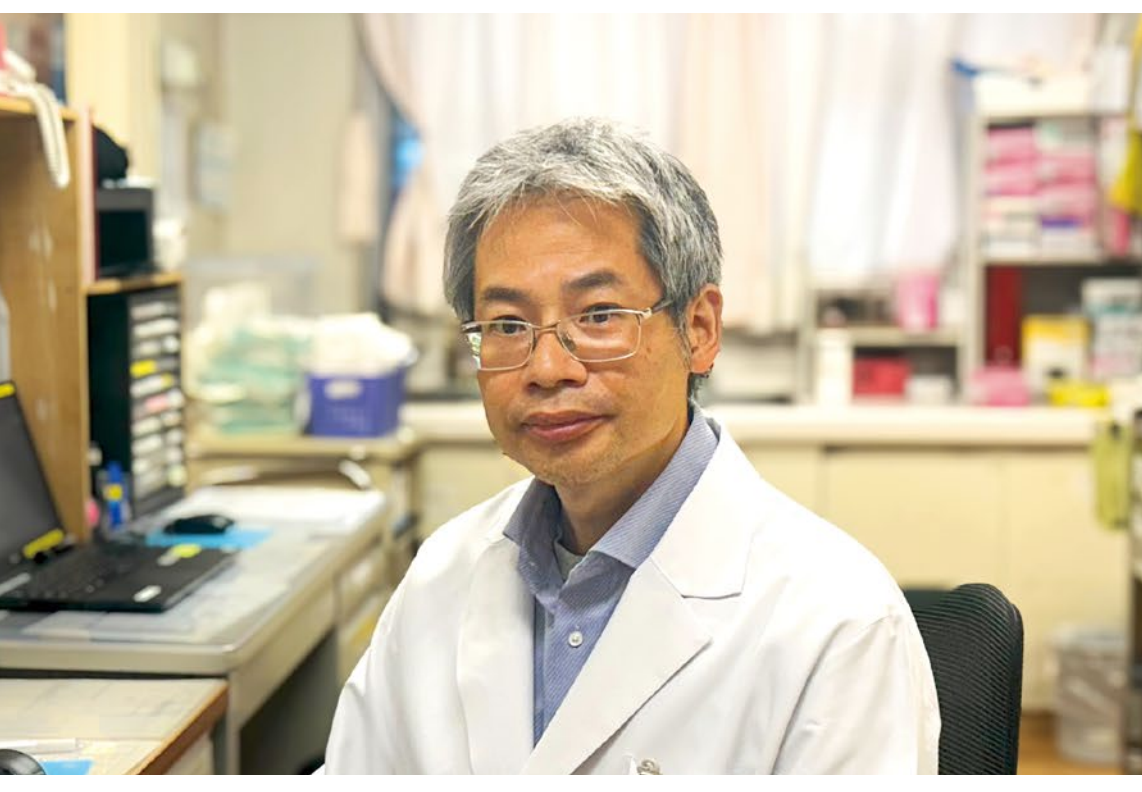
医師・職員 紹介

弘英会グループでは、たくさんの医師や職員が活躍しています。今回ご紹介するのは脳神経内科の笠井先生と、医師事務サポート室の津田さんです！

医師

笠井 高士 先生

脳神経内科



プロフィール

役 職：京都府立医科大学 脳神経内科
准教授

免許取得年：1998年

専門領域：脳神経内科・認知症

認定資格他：日本神経学会指導医、日本認知症
学会指導医

地域の皆様に寄り添う

安心の神経内科診療を目指して

認知症やパーキンソン病、脳卒中後遺症などの神経疾患は、高齢化に伴います身近な病気となっています。「もの忘れが増えた」「歩きにくい」「手が震える」といった日常の小さな変化の背景には、適切な治療で改善できる病気が隠れていることも少なくありません。

私はこれまで神経内科医として、認知症やALSなど幅広い疾患の診療を行ってきました。同時に、現在私が籍を置く京都府立医科大学では、アルツハイマー病のバイオマーカー研究や新規治療の研究にも携わっています。琵琶湖大橋病院においては2014年より非常勤医師として勤務しており、大学病院での最先端の知見を、地域の皆様の日々の医療へ還元することが私の使命です。

近年、認知症医療は大きく進歩し、早期診断や新しい治療の選択肢が広がっています。その一方で、神経疾患は患者様ご本人だけでなく、支えるご家族の生活や心の負担にも深く関わる病気です。だからこそ私は、「まず患者様とご家族のお話をしっかり伺うこと」を何より大切にしています。診察室では、病気の話だけでなく、日々のお困りごとや生活に関するお話など何気ない会話も大切にしながら、検査データだけでは見えない患者様の本当の想いを大切にし、一人ひとりに最適な人生の歩み方を一緒に考えていきたいと思っています。

些細なことでも「年齢のせいだから」と諦めず、気になる症状があればどうぞ安心してお気軽にご相談ください。

職員

津田 直子

医師事務サポート室

プロフィール

役職：透析センター医師事務リーダー

職種：医師事務作業補助者

入職年月：2022年11月

仲間に支えられながら、

医師のサポートに励んでいます

診察室では常に医師の横にいるため看護師と間違えられることも多いのですが、医師事務作業補助者は、医師の事務作業を補助し負担を軽減することで、診療に集中できる環境を整える事務職員です。実は私も、この仕事に応募するまで知らなかった職種です。現在は、腎臓内科・CKDセンターの近藤先生の担当として、診療補助や検査・処方箋・予約・入院・手術などのオーダー、対診、診療情報提供書・診断書の作成、治験のデータ管理、患者様のサマリ作成など、幅広い業務を担当しています。

「病院で働いてみたい!」という思いだけで応募し、医療関係での勤務経験もないまま入職して丸4年が経ちました。お恥ずかしながら、医師のサポートどころか、私自身がまだまだ周りのみなさまにサポートしていただいているような状況ですが、信頼できる上司や同僚たちに支えていただき、この病院とご縁が出来てよかったなあと感じています。

少しでもみなさまのお役に立てるようにスキルアップして参ります。

部署
紹介

医師事務サポート室

津田さんの所属する
医師事務サポート室をご紹介します!

医師事務サポート室では、現在15名の医師事務作業補助者が勤務しており、医師の指示のもと事務的業務を代行し、診療業務に専念できる環境を作るサポートを行っています。

医師や看護師、時には他部署とも連携をとりながら、患者様がスムーズに診療を受けていただけるよう医療現場を陰ながら支えています。

医師事務サポート室のメンバーです!



医療法人弘英会の
介護施設や介護サービスをご紹介

心ある介護

湖の癒の取り組みを
私が紹介します！



湖の癒 リーダー
西田 直美

“できること”を 増やしていきましょう！

湖の癒は、看護小規模多機能型居宅介護、通称『看多機』と呼ばれ、訪問・通い・泊まりなどの複数の介護サービスを一カ所で提供する施設です。ご利用者様のお身体のこと、病気のこと、これまでの生活やご自宅の環境など、湖の癒の専任スタッフが把握し、身体がお元気なうちからご利用いただくことで、お一人おひとりに合わせた的確な看護・介護を長期的に提供することができます。誰しもが迎える最期の時まで、「私たちと一緒に老いていきましょうね」という想いで日々ご利用者様・ご家族様と関わっています。

本年度からはリハビリ体制を強化し、経験豊富な理学療法士・作業療法士3名で週4日個別リハビリを実施する予定です。身体機能の維持・向上だけでなく、日常動作、趣味・役割づくりまで、私たちが目指す「その人らしい生活」を送っていただくための支援をアップデートしています。ご利用者様のなかには、娘さんと旅行に行きたいという想いを叶えるためにリハビリに励まれ通常の入浴ができるようになった方も。ご利用者様の頑張る姿を見るたびに、まるで自分のことのように嬉しくなります。

ご利用者様の想いに合わせた個別の関わりを充実させ、“できること”を増やししながら、安心して暮らし続けられる支援を目指します。

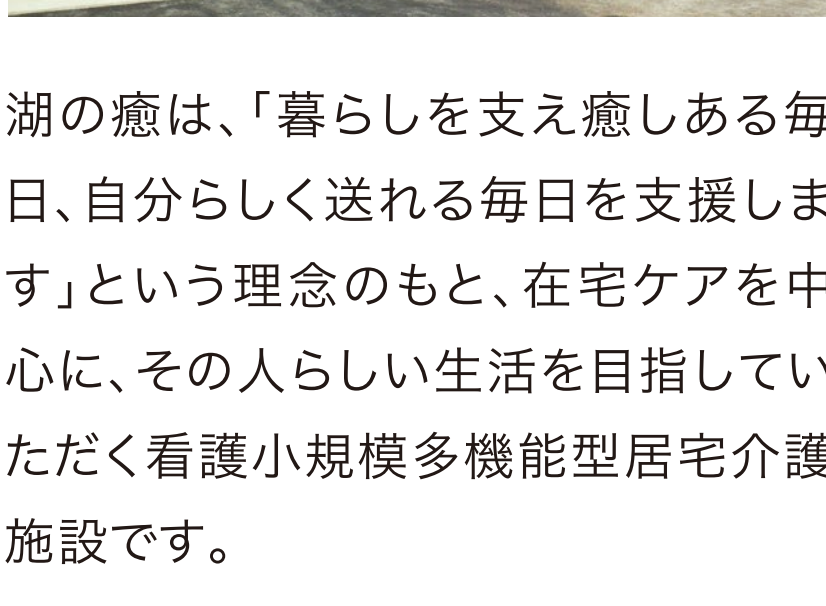


▲ご利用者様と職員



▲多職種連携が湖の癒の強み！

看護小規模多機能型居宅介護 湖の癒



湖の癒は、「暮らしを支え癒しある毎日、自分らしく送れる毎日を支援します」という理念のもと、在宅ケアを中心に、その人らしい生活を目指していただく看護小規模多機能型居宅介護施設です。

湖の癒

〒520-0241

滋賀県大津市今堅田2丁目31番77号

TEL 077-574-7257

湖の癒

ホームページはこちら！

<https://boh-care.jp/visitservice/multifunctionhomecare/>

介護インフォ

KAIGO INFO

介護情報に関するご案内

HP、SNSも
是非ご覧ください！

介護サービスの
詳細はHPより
ご覧いただけます

<https://boh-care.jp/>

各介護施設の
お知らせなどは
こちら！

<https://www.instagram.com/koueikai.kaigo/>

弘英会と連携する 頼れる ケアマネ紹介

弘英会と共に地域を支える
ケアマネをご紹介します！



居宅介護支援事業所さんさん
管理者

藤田 知幸 さん

資格

- ・主任介護支援専門員
- ・社会福祉士
- ・介護福祉士

「目指せ100才!」を応援します！

居宅介護支援事業所さんさん・ケアマネジャーの藤田です。大津市の北部(近江舞子～坂本エリア)の皆様が安心して介護保険サービスを使えるよう、介護やリハビリ等の相談に乗っています。

私が担当する利用者様のほとんどが、介護保険を初めて利用される方です。介護保険の利用は周囲からの勧めで始める方もいますし、ケガや病気がきっかけの方も多いです。自宅での生活に不安を感じているけれど、「自宅で、地域で暮らしたい」と願う利用者様の声をよく聞きます。私は、利用者様や家族様のご希望に沿った介護サービスを提案し、住み慣れた場所で生活できるよう、日々仕事に取り組んでいます。利用者様ができるだけ健康に暮らせるよう、『目指せ100才!』を応援します。

私の休日のリラックス方法は、紅茶(オーガニック栽培やフェアトレード認証のもの)と甘い物を食べることです。お気に入りのカフェで紅茶や甘いものを食べながら、ゆっくりと本を読む時間が大好きです。皆様、どうぞよろしくお願いいたします！

事業所

居宅介護支援事業所 さんさん

〒520-0533

滋賀県大津市朝日1丁目4-6

TEL.077-594-8771



元気に毎日を
過ごすための //

琵琶湖大橋病院
リハビリテーション科

身体に 良い話

今回の担当は ...

作業療法士

森田 莉奈

甥っ子が生まれ溺愛
中です

理学療法士

下村 怜央奈

趣味はサッカー観戦
とカメラです



作業療法士

河合 恵里加

子ども達とカービィグッズ
集めをしています

夏こそ注意!運動不足に 気をつけましょう

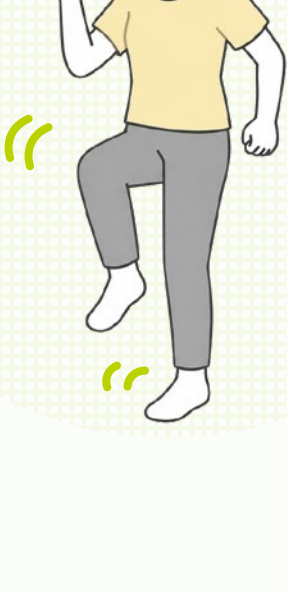
屋外での活動が厳しくなるこれからの季節は、つい運動不足になりがちです。運動の習慣がなくなると筋力や柔軟性が低下して、体調を崩す原因にもなります。また、暑い季節は汗をかきやすくなるため、脱水症状の危険も。

リハビリが必要な方にとっては、筋力の維持や柔軟性の向上が、身体機能回復へのカギ。運動の機会が減りやすい夏こそ、おうちの中でできる軽い運動やストレッチを取り入れ、運動不足解消を心がけましょう!

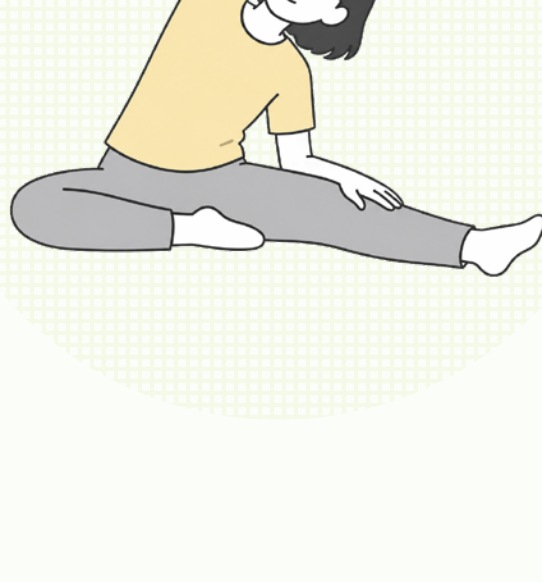


☑ 暑い夏に室内で毎日 続けられる軽い運動

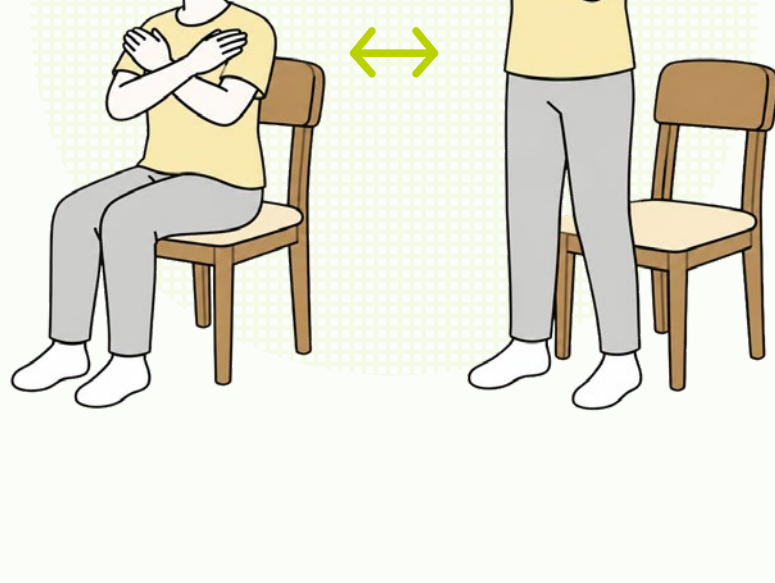
足踏み運動



軽いストレッチ



椅子からの立ち座り





えいよう道場

管理栄養士直伝! 旬の食材やおすすめの食べ方をご紹介します。今回は、独特の辛みと香りが美味しい、「ショウガ」です。

今回は私がご紹介します!

琵琶湖大橋病院 診療技術部課長/栄養科科长

村松 典子



診療技術部の管理業務、栄養科として在宅訪問栄養指導を中心とした栄養指導及び栄養管理、入院患者食の給食管理、栄養科内の衛生管理を行っています。特に、在宅訪問栄養指導の介入をさせていただくことで、入院せずに穏やかに在宅生活を継続される方が一人でも多く増えていることが、自身のやりがいに繋がっています。

Q 私はこんな人!

栄養と食と笑顔♡で地域医療を支える、ドライブ&旅が大好きな栄養サポーターです。

夏のおすすめ食材

ショウガ



主な栄養素

ジンゲロール、ショウガオール

爽やかな香りで夏を乗り切ろう

一般的な「ショウガ」は、秋に収穫したあと低温倉庫で約2ヶ月貯蔵した「根ショウガ」と呼ばれるもの。貯蔵する間に水分がゆっくりと抜け、長期保存が可能になります。また、初夏に出回る、茎の付け根が紅色のものは「新ショウガ」で、みずみずしい味わいと爽やかな香りが特徴。辛み成分が少ないので辛みが苦手な方やお子様にもおすすめです。独特の辛み・香りの正体はジンゲロールやショウガオール。消臭作用や抗菌・殺菌作用のほか、血行を促進し身体の代謝を高める作用や抗炎症作用などがあります。

新ショウガはみずみずしいもの、根ショウガは切り口にカビや干からびがなく、固くて重みのあるものを選ぶのがポイント。保存は乾燥を防ぐためにラップか新聞紙に包んで冷暗所へ。根ショウガは千切りにするかすりおろして冷凍保存も可能です。

おすすめの食べ方

今の時期に旬を迎える「新ショウガ」は、辛みがマイルドで皮も繊維もやわらかいので、そのまま薄くスライスしてサラダに加えれば、シャキッと心地よい、フレッシュな食感を楽しむことができます。

また、私のおすすめは、「梅ショウガごはん」です。種を取った梅干しを細かくちぎり、酒と薄口しょうゆ、千切りしたショウガと一緒に炊き込めば、みずみずしく爽やかな香りを楽しめますよ!



オフの時、 なにしてる？

私の休日をご紹介！

琵琶湖大橋病院

画像診断科 診療放射線技師

藤田 隆義

一般撮影、CT、MRI
等、主に放射線に携



わる検査に務めています。病の第一発見者としてチーム医療の役に立てるように誠心誠意頑張っています。

Q 私はこんな人！

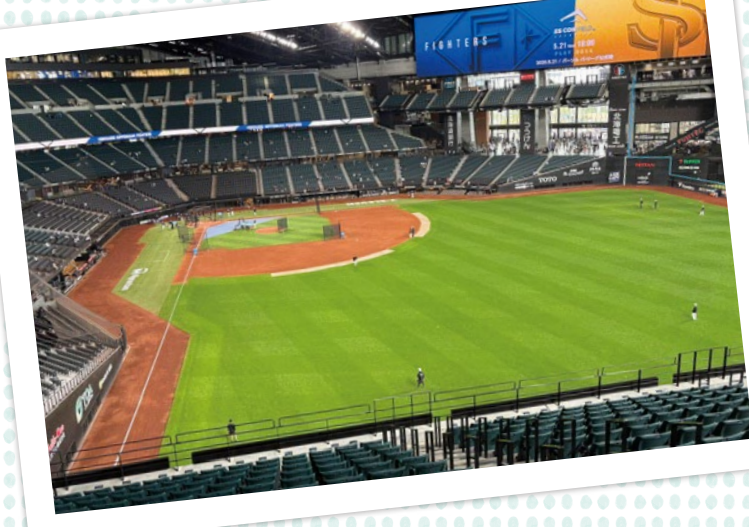
趣味で筋トレを頑張っています。一緒にトレーニングする仲間募集中です！

休日はアクティブに

楽しむのがモットー！

体を動かすことが好きで、仕事終わりにジムで筋トレをしたり、月に2～3回は中学生のころから続けている野球を楽しんでいます。私の所属するチームは異なる職業や年齢の人が集まっているので、いろんな人とプレー出来るのが楽しいです。今でもグラウンドに立つ時間は良い気分転換になっていますが、メンバーのなかには10代、20代の若者も多いので、負けないように体を鍛えることも怠っていません。

旅行に出かけるのも楽しみのひとつです。これまで友人と北海道へ行ったり、島根や鳥取を一人でゆっくり巡ったこともあります。美味しいものを食べることも大好きで、特に北海道で味噌ラーメン、ジンギスカン、生ガキを食べたのがこれまで一番の至福の時でした。次は福岡で屋台巡りをしようかなと計画しています！



GO! GO!

フレッシューズ

弘英会で活躍する
若手スタッフをご紹介します！

琵琶湖大橋病院 3A病棟

看護師

藤井 美月

★22歳

★広島県出身



Q 私はこんな人！

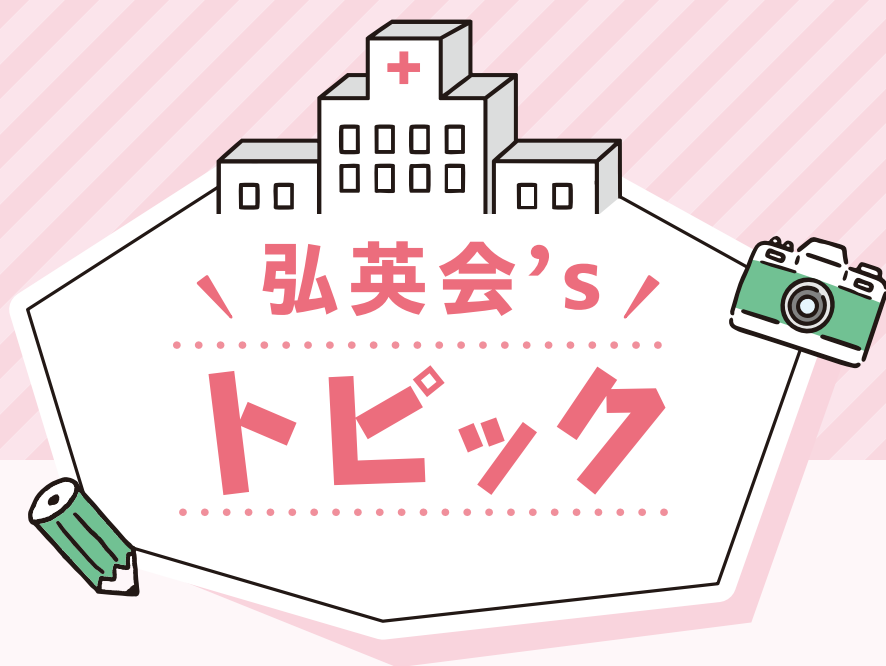
私はアサイーボウルが好きで休日にはお気に入りのお店を探しにカフェ巡りをすることが楽しみのひとつです！

人と関わることが好きで、誰かの役に立てる仕事に就きたいという思いから、看護の道を選びました。患者様ひとりひとりに寄り添い、安心と安全を提供する存在になることが看護師としての目標です。

琵琶湖大橋病院に入職し、医療の現場を経験することにより、看護師には、医療的な援助を行うだけでなく、「患者様が安心して治療や入院生活を送っていただけるようにサポートをする」という大切な役割があると感じています。

今はまだ勉強の日々ですが、今後はより専門的な知識・技術を身につけ、患者様やご家族様から信頼を寄せていただける看護師を目指して、日々成長していきたいです。





小椋理事長が考案し、特許取得！ 「スマートウォッチ等を活用した 在宅患者見守りシステム」

在宅医療を守るため、小椋理事長が日本初の「スマートウォッチ等を活用した在宅患者見守りシステム」を考案し、特許を取得いたしました。当法人は、在宅医療・介護サービスはもとより、新たなテクノロジーを積極的に活用し、地域住民の暮らしを支えています。



- ・心拍数データで体調管理
- ・センサーで転倒等を検知
- ・GPS等でリアルタイム見守り
- ・熱中症発生リスクの検知

異常発生を早期発見し
重大事故を回避



BOH パートナークリニック

琵琶湖大橋病院と連携している
医院や診療所をご紹介します！

内科・循環器内科

たかはし内科・循環器内科医院

(大津市真野)

たかはし内科・循環器内科医院では、高血圧、不整脈、狭心症、心不全などの循環器疾患を中心に、専門性を活かした診療を行っています。私はこれまで循環器専門医として、大学病院や基幹病院にてカテーテル治療を含む循環器診療に携わってきました。私の父が1990年に今堅田で開業して以来、地域に寄り添う医療を大切にしていまいりました。現在はその思いを受け継ぎ、「全身を診る」という理念のもと、一般内科を含め広い診療に取り組んでいます。

2024年3月には堅田駅西口徒歩1分の場所へ移転リニューアルし、より通院しやすい環境となりました。患者様一人ひとりに、わかりやすい説明と安心できる医療を心がけながら、皆様に来てみてよかったと思っていただけるクリニックを目指しています。これからも地域の皆様の健康を支える、身近で頼れるクリニックを目指していまいります。



院長 高橋秀明



たかはし内科・循環器内科医院

滋賀県大津市真野1丁目3-45

※駐車場あり(30台)

TEL:077-572-3982

<https://komeikai.jp/>

【クリニック診察時間】

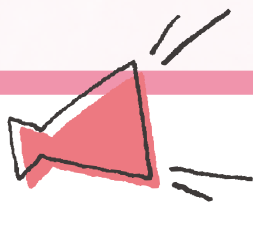
診療時間	月	火	水	木	金	土	日祝
09:00～12:00	●	●	●	●	●	●	
16:00～19:00	●	▲	●		●		

▲ 火曜日午後は15:00～17:00

【休診日】

日曜、祝日

聞いてほしい！



地域白慢

頑張るお母さん・お父さんに
そっと寄り添う居場所です



YUMEMURAは、2018年に『子育て応援団！ゆめむら』として大津市伊香立で活動をスタートしました。2024年には法人化し、病院の外でもそっと寄り添う居場所として、医療（看る）・福祉（生活）・教育（育む）が連携して親子を支える団体として歩んでいます。現在は、「ここで産みたい、育てたい、そんなまちにする」を合言葉に、産後すぐから利用できる産後ケア事業、育児や子どもの発達、性教育について学ぶ『おやこの学校』、そして人生に欠かせない人と人とのつながりを育む場として子ども食堂などを開催しています。

また、生まれてくることが叶わなかった赤ちゃんに「どんなに小さな命も抱きしめて可愛いお洋服に包んであげたい」というご家族の思いに寄り添い、産院や、必要とされるご家族へお渡しする『小さな産着事業』にも取り組んでいます。

当法人の活動は今年で8年目となりました。事業スタート時に一人目のお子さんを出産された方が、二人目、三人目の際にもYUMEMURAを訪れてくださることが私たちにとって何よりの喜びであり、「ひとりじゃないと感じられた」「ここがあるからまた頑張れる」といった声をいただけることが、私たちの活動の大きな励みになっています。

これからもYUMEMURAは、頑張るお母さん・お父さんたちがほっと安らげる、「実家」のような存在であり続けられるよう、地域とともに歩みを進めていきます。



特定非営利活動法人
YUMEMURA

大津市伊香立下在地町478-3

モデルハウスもりいえ

TEL ▶ 077-576-7321

<https://yumemura5.amebaownd.com>

— 診療案内 —

一般外来診療のご案内 (ご予約をされていない方)

各診療科の診療日・担当医については、
当院までお問合せください。

TEL **077-573-4321**

詳細は当院ホームページでも
ご確認ください。

琵琶湖大橋病院

検索

<https://boh.or.jp/>

かかりつけ医がある方は
紹介状をお持ちください

— 病院案内 —



医療法人 弘英会

琵琶湖大橋病院

公財)日本医療機能評価機構認定病院

〒520-0232

滋賀県大津市真野五丁目1番29号

広報誌「笑心」、次回は秋発行予定です。
笑心では、弘英会のファンづくりを目指
して、様々な施設や取り組み、働く職員な
どを紹介していきます！ぜひお楽しみに！